

「物流環境保全活動賞」の受賞について

平成21年6月10日

社団法人日本物流団体連合会から、JR貨物の下記取組みが第10回物流環境大賞「物流環境保全活動賞」を受賞することになりました。

1. 受賞対象と事由

(1) 対象

「モーダルシフトに関するソリューションチーム」による31ftコンテナを利用した鉄道ラウンド輸送

(注) 住友電気工業(株)、古河電気工業(株)、鉄道利用運送事業者、JR貨物三位一体となって「ソリューションチーム」()を結成し、約2年の歳月をかけて課題解決に取り組んだものです。

(社)日本電線工業会、住友電気工業(株)、古河電気工業(株)、SEIロジネット(株)、古河物流(株)、(株)合通、東武運輸(株)、JR貨物

(2) 事由

上記2社がそれぞれに行っていた、トラックによる金属製品の関東～関西間の輸送を、“31ft大型コンテナ”の導入により、“同業他社による共同配送化・トラックから鉄道往復輸送へのシフト”を実現した画期的な事例として評価されたものです。

2. 表彰式

(1) 月 日 6月19日(金) 15時50分～

(2) 場 所 霞山会館

(参考) 物流環境大賞

平成12年6月、物流部門における環境保全の推進や環境意識の高揚等を図り、物流の健全な発展に貢献した団体・企業または個人を表彰する制度として、社団法人日本物流団体連合会が創設したものです。物流環境大賞のほか、物流環境保全活動賞、物流環境啓蒙賞、物流環境負荷軽減技術開発賞、物流環境特別賞の各部門賞が表彰されています。